

**製品名: MRC2/ENDO180 (10A4) ウサギモノクローナル抗体**

**カタログ番号: AMRe14079**

研究使用のみ

## 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	167kDa

## 抗原情報

遺伝子名	MRC2
別名	CD280 antigen; MRC2; ENDO180; KIAA0709; UPARAP;
遺伝子 ID	9902.0
SwissProt ID	Q9UBG0
免疫原	ヒト MRC2 の合成ペプチド

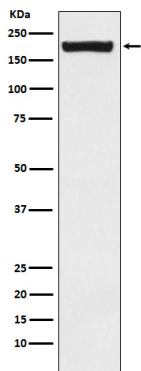
## 背景

カルシウム依存性レクチン活性を示すエンドサイトーシスレクチン受容体としての役割を果たす可能性がある。クラスリン媒介エンドサイトーシスを介して、細胞外スペースからグリコシル化リガンドを内部化し、エンドソーム区画に放出する。カルシウム依存性レクチン活性を示すエンドサイトーシスレクチン受容体としての役割を果たす可能性がある。クラスリン媒介エンドサイトーシスを介して、細胞外スペースからグリコシル化リガンドを内部化し、エンドソーム区画に放出する。PLAUR/PLAUの細胞外レベルを制御するプラスミノゲン活性化システムに関与し、細胞表面のプロテアーゼ活性を制御する可能性がある。細胞外コラーゲンマトリックスの細胞内取り込み、リモデリング、分解に寄与する可能性がある。ガンの進行中だけでなく、コラーゲンのターンオーバーに作用する他の慢性組織破壊性疾患においても役割を果たしている可能性がある。マトリックスメタロプロテアーゼ (MMP) と協力して細胞外マトリックスのリモデリングに参加する可能性がある。

## 研究分野

-

## 画像データ



Saos2 細胞溶解物中の MRC2/ENDO180 発現のウェスタン ブロット解析。